

講演会ご案内 二つ人生

目の見えてた頃の人生と見えなくなってからの人生

講師：小池トキ子氏 日本網膜色素変性症協会 会長

主催：全国PHP友の会 宮城県地区

日時：2025年11月16日（日） 13：30～16：30

場所：仙台市民活動サポートセンター

セミナーホール

地下鉄南北線「広瀬通駅」西5番出口1分

参加費：500円

※懇親会参加者 17：00～ 会費5000円



講師略歴

病気による失明を乗り越え、前向きに生きていく小池トキ子さんの勇気をお話しいたします。

- ・47歳時、証券会社勤務の中、網膜色素変性症（目の病気）の発病
- ・54歳～57歳 宮城県視覚支援学校に通いマッサージ師の資格を取得
- ・現在は上記の役職等の他に、福祉学習関連の講師の依頼を受けて（小学校や官公庁等など）活動中。
- ・著書「ふたつ人生（たった一度の人生だから）」
- ・現在：自宅にて治療院（ときこ治療院）の開業・宮城県鍼灸マッサージ師会 相談役・日本網膜色素変性症協会 会長・ピアカウンセリング（難病支援センター）相談員

*PHPとは「繁栄によって平和と幸福を（Peace 仲間and Happiness through Prosperity = PHP）」。

この考えを実現しなければ国家の安定もなく、ましてや会社の安定もない。昭和21年11月3日、松下幸之助（松下電器・現パナソニック創業者）はPHPの実現方法を研究し、その考えを世間に広める機関として「PHP研究所」を設立した。

書店・コンビニなどでPHP月刊誌を販売中。



***お問い合わせ お申し込み 電話 090-1066-2894 武田尚、会費は当日、会場にて受け付けます。**